

(1)事業の概要等

令和6年度 事務事業評価シート

事業番号		B1502-1		事務事業名			一般事務事業美術鑑賞共催事業委託料				事業期間			平成14年度		～	令和8年度以降				
実施計画事業																					
実施計画事業以外の事業		○		担当部			健康生きがい支え合い推進部				担当課・担当係			文化・スポーツ課・事業推進課係							
事業の概要	小牧市まちづくり推進計画(R5年～R8年)	分野別計画編		基本 施策	15	展開 方向	2	事業・予算区分		一般事業		款	10	項	5	目	5	大	2	中	1
	根拠法令 ・個別計画		教育振興基本計画							対象 (何・誰を対象に)		市民									
	目的 (何のために)		メナード美術館と協力することで、市民に文化・芸術に触れる機会を提供する。							内容 (どのような方法で)		メナード美術館が開催する企画展示について共催とする。広報こまきに1名無料入場券、1名割引券を掲載し、全世帯に配布することにより、市民を招待する。									

(2)事業費

事業費	項目				単位等	R2	R3	R4	R5	R6
	直接経費	決算額	財源	一般財源	千円	1,000	1,000	1,000	1,000	
				国・県支出金						
				その他						
			計(A)		1,000	1,000	1,000	1,000		
			対前年比		%	—	100.00%	100.00%	100.00%	
		予算額		千円	1,000	1,000	1,000	1,000	1,000	
	人件費	正規職員			人	0.02	0.02	0.02	0.02	
		正規職員(平均賃金)			千円	150	150	150	150	
		その他職員			人					
		その他職員(時給×時間)			千円					
		計(B)			千円	150	150	150	150	
	事業費合計(C=A+B)				千円	1,150	1,150	1,150	1,150	

(3)業績

展開方向における指標の推移	基本施策	15	指標名		単位	方向性	基準値	R5	R6	R7	R8
			1	支援を行った文化団体が実施する事業への参加者数	人	↗	45,511	48,694			
	展開方向	2	2								
			3								

指標	指標ほか		単位		R2	R3	R4	R5	R6
	成果指標	無料招待券、割引券利用者数	人	目標					
				実績	1,911	1,575	4,452	3,008	
				目標					
				実績					
	活動指標	広報発行部数	部	目標					
				実績	117,790	176,370	234,930	235,113	
				目標					
				実績					
	単位あたり 事業費	受益者数(a)		人					
受益者あたり事業費(=C/a)		円							

(4-1)事業の評価

事業の評価	事業の方向性	維 持(改 善)	事業のボリュームは現状規模で維持するものの、手法の改善をするもの						
	事業の達成状況と課題	令和2年、3年は新型コロナの関係で、休館や企画展示の休止を余儀なくされることがあったが、その後は休館等をすることなく営業を行っている。 より多くの方に来館してもらう工夫が必要と考える。		今後の実施内容・今後の改善内容	例年と同様に委託を行う予定。 企画展の周知を幅広く行っていく必要がある。				
		無							
	改善の有無	千円	節	細節	細々節				
これまでの改善内容			事務事業評価による額						

(4-2)事業継続の可能性(事業のスクラップ可能性)

事業分析	評価項目		評価結果	評価結果を判断した理由
	妥当性	行政が公費を投入して実施することが妥当か(対象を見直すことはできないか)	妥当である	文化・芸術に触れるために必要な事業である。
	有効性	廃止・休止した場合に住民が影響を受けるか	多くの住民に影響がある	文化・芸術に触れる機会の減少となる。
	効率性	サービスを低下させずに総事業費を削減できないか	現状のままでよい	文化・芸術に触れる機会の減少となる。
		外部への委託や類似事業との統合により事業費の削減の余地はないか	現状のままでよい	メナード美術館へ委託を行っている。
	公平性	受益者負担は適正か	適正である	無料招待券だけでなく、半額割引券も添付することで、全員が無料ということにしていない。